# 東亜蜘蛛学会30年と私の思い出

福　井　玉　夫

本邦における蜘蛛類の研究は何時頃から行なわれたかは私にはわかりませんが，おそらく古い時代から注意を払った人があると思います．徳川時代における虫譜とか和漢三才図会などの本にいくつかを記されていると思います。私は中学生の頃昆虫に興味を持っていましたが，続いて蜘蛛にと興味を持って採集したり図を描いたりしたことがありました．それは明治のおわり頃のことです．ところがその頃岸田久吉博士が，ずっと前から研究されていて数々の論文を出しておられることを知って，こりゃ今頃からやっても仕方がないと思ってやめてしまいました．それでも高師の生徒の頃には日光の植物採集の時に集めたものを学校の雑誌に一寸報告してみたり，駒込の今の六義園のまわりの煉瓦塀をぐるりと回って集めたり，家の便所の硝子戸で生殖行動を行なっているハエトリグモの観察をしていて1時間も入っていたので，出て来て叱られたようなこともありましたが，東大を出る時の卒業論文に寄生虫をやるようになってから蜘蛛の方はすっかりやめてしまったのです．ところが本学会ができてどうゆう風のふきまわしか，会頭ということになってしまったのです．元来至って呑気で人がいいものですからそんなことになってしまってとうとう今日に及んでしまったのです．

何と言っても本会が成立し，次第に隆盛になって来たのは岸田博士・植村利夫博士・高島春雄氏などの御骨折によるもので，あの大戦後の困難な時代にも独立の学会として認められ会誌の発行ができましたのは故高島氏の大功績です．その後は申すまでもなく，八木沼健夫博士の殆んどお一人の力で今日のようになったのであります．私はまるで徳川時代の馬鹿大名みたいに坐っていただけで何もお役には立っていないのです．実に申訳なく思って何度か拝辞したのですが，ついそのままになっている次第です．

蜘蛛学会と言っても何も真正蜘蛛類だけではなく，いわゆる蛛形類全部が含まれるわけで，ダニでもサソリでもカニムシでもメクラグモでもよろしいわけで一時はサソリの報告文が沢山出たこともあります．私もハトの体内の心臓のまわりでダニを沢山とって第1号に一寸記したことがありました．とにかくはじめは岸田先生の独壇場で，他にはあまりやる人がなくて大先達でありましたが，今日では各部類にそれぞれ優れた研究者が出て多数の論文が出ている次第です，併し，ダニ学会とかサソリ学会とかはまだないようです．近年医学関係でダニ類をやる方もあり，自由生活のダニ，殊にミズダニでは内田亨博士や今村泰二博士の膨大な研究があり，私も利根川の研究をやりはじめた頃少し集めましたが，調べもしない中に空襲で何もかも灰になってしまいました．医学の方では佐々学博士のツツガムシの立派な研究があり，浅沼靖博士など多士済々です．寄生虫をやっていますと蛛形類にも沢山寄生生活をして人生に有害のものと有益なものとありますので，そんなこと

もやってみたいと思いながらジストマやサナダムシや線虫などに気をとられてなかなかそこまで手がまわりません．日暮れて道遠しの感があります．

クモはたいていの人がいやがりますが，実に可愛いいもので私は学校で講義の時クモの話になりますと，決して殺さないように頼んでいます．人間の味方であることを宣伝しています．日本には危険なクモはいませんから．たたみの上などクモが這っていますと，そっとつまんで安全な所へ移してやります．ただ困るのは庭など歩いていて不注意に大きな円網に顔をつっこんだり，室の隅の古い網にゴミが一杯ついている時などです．私はずいぶんイカモノ食ですが，クモはまだたべたことがありません．下らないことを長々と書いてしまって表題とひどくかけ違ったものになってしまいましたが，何卒おゆるし下さい．

(10月 3 日記す)

## 編　集　後　記

会員の多数の方々の御協力により創立30周年記念号として ATYPUS NOS. 41－42 を出し，今また ACTA の XX の 1 をお届けすることができましたこと，編集者として心から厚く御礼申し上げます，原稿は早くから戴いてあった方々の分をとりあえず本号にまとめましたが，なお数十頁の原稿が次号の分として学会に待機しています．資金その他都合のつき次第刊行の予定です．今後一そうの御支援のほどをお願いします．

学会の電話番号が下記奥付にあるように変更になりました（T. Y）



ACTA ARACHNOLOGICA
VOL. XX, NO. 1

昭和41年11月25日印刷　昭和41年12月 1 日発行
編集兼発行者(代表者)　大阪府茨木市安威　追手門学院大学生物学研究室
八 木 沼　健　夫
印 刷 所　大阪市城東区蒲生町 1 丁目 1 の46
大阪活版印刷株式会社
発 行 所　大阪府茨木市安威　追手門学院大学生物学研究室
東　亜　蜘　蛛　学　会
電話 (0726) ㊸ 6 9 3 5
振 替 大 阪 18788 番